

# 令和5年度 学生FD CHAmiT 学部提案書に基づく学生への回答書

## 【松戸歯学部】

### 1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和5年12月27日	令和5年度学生FD CHAmiTに参加した学生4名及び卒業生1名、学部長、学務担当、FD委員会委員長、教務課が対面形式により学部提案書の実現に向けた意見交換を行いました。

### 2 松戸歯学部から学生へのメッセージ

<p>松戸歯学部で歯科医師を志す皆さんの強い意志を感じます。今回の協議では、主に自学自習を含めた学修の質の向上に向けた建設的な意見交換ができました。課題の解決には学生の皆さんの協力が欠かせません。</p> <p>日ごろの授業で疑問に思ったことや御意見等がありましたら教職員にお知らせください。</p> <p>松戸歯学部はこれからも学生の皆さんの安心安全を第一に考え、より良い教育を提供し、社会や歯科医学に貢献できるよう取り組んで参ります。</p>
---

### 3 学部提案書の対応について

#### 「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	検討中	対応内容
オフィスアワーを充実させてほしい		○		オフィスアワーの時間は教員が研究室に在室いただくよう依頼しておりますが、診療等でどうしても研究室にいない時間ができてしまいます。新しい校舎の扉によって検討が必要ですが、各研究室の扉に今どちらにいらっしゃるかわかるように掲示いただくよう依頼いたします。メールアドレスを年度初めの授業にて学生へ開示するよう依頼いたしますが、学生からはアポイントを取る際に使用いただき、具体的な質問は直接対面にて質問いただくようお願いいたします。
学生から教職員への授業評価を統一させてほしい（最後の講義にて実施する教員や途中の講義で実施する教員など様々なため）		○		本学部ではWebClassにて授業評価アンケートを行っており、質問項目は全学科目同一です。全教員へ授業実施期間内に実施するよう依頼しております。授業実施期間の途中に実施いただくよう、再度依頼します。
科目によって異なる教員の学生への評価を統一してほしい。			○	学生への評価については、科目ごとに到達目標が異なるため、統一することは困難です。評価方法については、シラバスに記載し、1回目の授業にて説明いただくよう依頼しております。なお、定期試験については年度初めのガイダンスにて御説明しております。
医療系学部同士で交流させてほしい。			○	医療系学部はそれぞれ遠方に所在しており、学部間の移動が困難なこと、学生が修得すべき単位が膨大なことを考慮し、実施しておりませんでした。学生から要望いただいていることを共有し、検討いたします。
科目ごとに資料を統一してほしい。		○		学生からの意見を受け、各教員に対しては配布する授業教材等の仕様（白黒やグレースケールでA4サイズ4～6枚程度とする）を順守するよう通達しております。令和6年度の授業においても、教員間での情報共有を図り、適切な授業資料の提供を心掛けます。
平常試験やカリキュラムを国家試験問題とつなげてほしい。	○			平常試験は国家試験問題過去問題の改変問題を出題いただくよう各教員へ依頼しております。カリキュラムについては、歯学教育モデル・コア・カリキュラム（未来の社会や地域を見据え、多様な場や人をつなぎ活躍できる医療人の養成）に基づき設定しておりますので、国家試験のみを重点的に指導することは出来かねますが、小テスト等で積極的に国家試験過去問題を活用し、授業時間内に解説を行っていただくよう依頼しております。
テストのフィードバック（偏差値や順位を公開）を行ってほしい。シラバスに試験範囲を記載してほしい。		○		各学科目の成績は、複数の要素（試験だけでなく課題提出など）を含めて算出しており、リアルタイムでお知らせすることはできませんが、年度末の進級発表時にシステム上に偏差値及び順位を表記させていただきます。シラバスは講義の内容や進め方を示す授業計画書です。試験範囲は当該科目で説明されるすべての範囲です。成績のアップロードについては学科目責任者へ依頼いたします。
科目ごとの欠席届の基準を定めてほしい。	○			欠席届については毎年基準を先生方にお示しし、学生にはガイダンス時に配布資料及び口頭にて御案内しております。感染症等でない体調不良は欠席であり、公欠ではございません。
自主学習スペースを充実させてほしい。		○		新しい校舎の自主学習スペースは現在、ルールを検討中です。運用しながら学生の皆さんの御希望に添えるよう検討を重ねる予定です。また、新たにラーニング・コモンズが設置される予定ですので、そちらで口頭試験を行うことが可能です。

令和5年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく学生への回答書

【松戸歯学部】

項目	対応済	対応中	検討中	対応内容
実習練習スペースを利用できるようにしてほしい。			○	現在、保存系・小児歯科などは第4実習室、補綴系・歯科理工は第5実習室と2つの実習室を使用していますが、新校舎棟では、1つの実習室で運用するようになります。実習室の授業外使用については安全性確保のため学部として対応はできません。各講座毎に効果的な実習内容を検討していますが、授業時間外に作成時間が必要な実習については実習内容を再検討いただくよう依頼いたします。なお、準備学修において実習室を使用する必要がある場合は、授業担当者立会いの下、実施いただくよう検討いたします。
古い設備を新しくしてほしい。	○			令和6年4月1日から授業を新しい校舎にて実施することとなります。顕微鏡につきましても新しい顕微鏡を140台（約2,300万円）購入します。Wi-Fi環境につきましても、新しい機器を設置いたします。

※令和6年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。